



10 “報告と公表” (3月) 学校のがんばりを伝えて、 保護者・地域、教育委員会を学校のパートナーに

学校自己評価及び学校関係者評価の結果、今後の改善方策などを広く保護者や地域住民に公表します。説明責任を果たすと共に、保護者・地域からの理解と協力を得ていくことにもつながります。

また、教育の質を向上させ、子どもたちをよりよく育てていくためには、学校、家庭、地域、行政の協働と連携が求められています。学校自己評価及び学校関係者評価の結果並びに今後の改善方策をとりまとめた学校評価総括表を教育委員会に提出し、教育委員会へ支援要請を行います。

資料P55, P56

保護者・地域に伝えよう 学校評価の結果、今後の取組

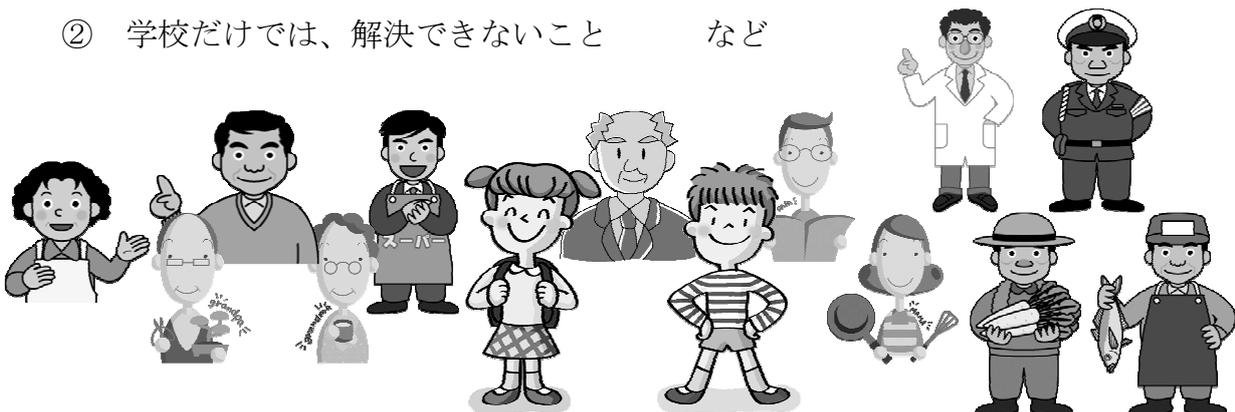
P T A総会などを活用、学校便り、ホームページへの掲載などの方法で、保護者や地域により広く内容が周知されるように工夫します。

- ① 公表にあたっては、その受け手である対象に合わせて、公表する内容、公表の方法等を工夫します。
- ② 保護者や地域住民の立場から、公表された情報を見て、学校に共感し一緒に努力していこうと思ってもらえることが期待されます。
- ③ 学校自己評価結果の公表にあたっては、外部アンケート等の結果のみを公表するのではなく、学校としての組織的な取組であり、学校評価システムにより学校自己評価を実施した結果であることを明らかにして公表します。
- ④ 学校関係者評価についても、学校関係者評価の結果であることを明らかにして公表します。

教育委員会にも 支援をお願いしよう

学校自己評価、及び学校関係者評価の結果、それらを踏まえた今後の改善策をまとめた報告書（学校評価総括表）を教育委員会に提出します。改善のために必要なことは、教育委員会から支援をしてもらいましょう。教育の質を向上させるためには、学校と行政との関係づくりも大切です。

- ① 施設・設備の改善など予算の必要なこと
- ② 学校だけでは、解決できないこと など



10 評価結果の公表

実践例

〇〇小学校

評価結果の公表は、学校便り、ホームページで行っている。自由記述欄についても、全部について学校の考え方を示し、回答している。学校が次年度への改善点を保護者に示すことで、教職員も意識し、学校改善へつながると考える。次年度は、PTA総会時にも公開をしたい。

※ 学校便り (一部紹介) ホームページに公開

学校だより 嬉野市立〇〇小学校

第12号

2009年

2月10日



あしの葉

梅鶯の候、保護者の皆様には、日頃より本校教育にご理解とご支援をいただき深く感謝申し上げます。今、学校では、学年末を控え、学習のまとめや一番大きな学校行事である卒業式へ向けて準備を進めているところです。

さて、〇〇小では、目指す児童像として、「ゆむむむ」を掲げ、一年間取り組んでまいりました。この学校の取り組みについて、いろいろなご意見をいただき、学校の取り組みを見直したいと保護者の皆様方には、12月にアンケートを実施しました。100%近い回収率でたくさんの方々にご協力をいただき誠にありがとうございました。

アンケートの結果及び今後の取り組みについてご報告いたします。

保護者アンケート

